

「ワークシート② ひなんマップをつくろう」

学習のねらい：自宅や通学路からの避難場所と避難ルート、避難中の危険地点を実際に地図を描いて覚える。

(活用例)

- ・ 登下校の避難訓練、防災タウンウォッチングなどの際に合わせて活用する。
- ・ 家に持ち帰り、家族と一緒に記入する（家族への周知も図る）。

(指導上のポイント)

◆本冊「2 学校からのかえり道で大地震がおこったら」で、危険な箇所や危険回避方法について復習させたいうえで、児童に記入させる。

◆各地域の避難場所を各市町防災担当部署などで確認しておく。地域によっては、地震と風水害で避難場所が異なる場合があるので注意する。

※参照：県防災対策部 HP

「避難所・防災マップ」

http://www.bosaimie.jp/resource/1495426761000/X_MIE_ne000

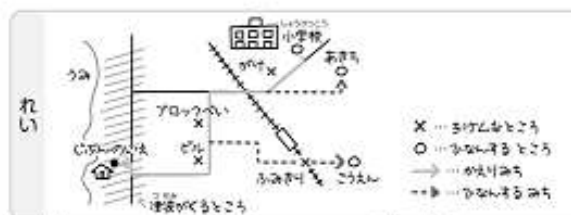
防災ノート(ワークシート2) 小学生(低学年)版



ひなんマップをつくろう

- ①学校からあなたのいえまでのいきかえりのみちをかいたり、ちずをはったりしましょう。
- ②きけんなところに×をして、なにがきけんかかきましょう。
- ③ひなんするところには○をして、そこまでのみちをかきましょう。

※以下の例を参考に記入させる。



じょうずにできたら
おうちの人から○を
つけてもらおう。



※地震ひなんマップと台風ひなんマップは違う場合があります。